



私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会 ニュース

(2023年1月)

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol. **79**

1. 電動キックボード 今年7月の法改正について Luup様より

	現行法 (個人所有の車両など)	特例電動キックボード (LUUPなど)	改正道路交通法施行後 (2023年7月1日～)
位置付け	原動機付自転車	小型特殊自動車	特定小型原動機付自転車
速度制限	1種：30km/h 2種：60km/h ※原動機付自転車に準ずる	15km/h	車道：20km/h 歩道：6km/h
走行場所	車道のみ	車道 + 普通自転車専用通行帯 + 自転車道 + 自転車が行き可能な一方通行路	車道 + 普通自転車専用通行帯 + 自転車道 + 自転車が行き可能な一方通行路
免許	必要 (原付免許)	必要	不要、年齢制限あり ※16歳以上のみ乗車可
ヘルメット	必要	任意	努力義務
以下は道路運送車両法が規定する項目			
ナンバープレート	必要	必要	必要 (予定)
ウィンカー	必要	必要	必要

これまでオブザーバーとして参画されていた株式会社 Luup 様が賛助会員としてご入会されることとなりました。
(定例会にてご紹介後、理事会での承認を経て2023年2月からご入会となりました)
電動キックボードを取り巻くルールは、道路法改正により、今年7月から変更されます。変更内容について、Luup 森脇様・細田様からポイントをご説明いただきました。

◀ 道路交通法改正による変更点 (Luup 様 HP より)
<https://lp.luup.sc/letter/posts/legal-0503>

2. 今春～来年度の道路空間活用

春以降、ミナミ御堂筋では道路空間を活用した企画が複数予定されています。概要について事務局よりご紹介しました。

大阪アートフェスティバル【2023年3月10日(金)～3月12日(日)】

- 目的** 若手アーティストによる作品展示や販売などを行う「大阪アートフェスティバル」を開催し、その効果検証を合わせて行うことで、2025年大阪・関西万博に向け、「アートの魅力発信」や「将来の担い手育成」を図っていく。
- 会期** 2023年3月10日(金)～3月12日(日) 3日間 ※メイン会場・サブ会場(中之島エリア、御堂筋エリア)
- 会場**
 - ① メイン会場：大阪府立江之子島文化芸術創造センター(enoco)
 - ② サブ会場：中之島エリア(大阪市中央公会堂～こども本の森)、御堂筋エリア(なんば駅北側の広場周辺)
 - ③ アートスポット：各アートギャラリー
- 内容**

アート作品展示：サブ会場の御堂筋エリアでは、【大阪ならではの「アート×都市」空間の創造】として、なんばマルイ様の前にアート作品を数点展示予定。

デジタルスタンプラリー：オフィスや近代建築等のウィンドウなどをアートスポット化して街に回遊性を生み出し、都市とアートの魅力を同時に楽しめる機会を提供。ホテルロイヤルクラシック大阪様もアートスポットとして参加予定。

放置自転車対策：放置自転車の啓発を実施。駐輪する人に対しては近隣の駐輪場を案内する予定。

道路普及啓発：道路普及啓発サインの設置を行い、視覚的にも「放置自転車対策」や「御堂筋やほこみちの道路普及啓発」に努め、イベントの各日終了後に周辺道路のゴミ拾いと掃き掃除を行う予定。

社会実験【2023年4月～5月頃】 ※今後の検討により内容を変更する場合があります

- 目的** 万博開催2年前にあわせ、御堂筋道路空間再編整備完成区間において、維持管理の高質化・アップデートと、歩行者利便増進道路の本格的な利活用を官民連携で実施し、万博開催時をターゲットにした御堂筋の将来像の具現化を図る
- 会期** 2023年4月～5月頃
- 場所** 御堂筋・道頓堀以南の沿道(モデル整備区間・2期整備区間)
- 内容**
 - ① ほこみち利活用・賑わい：情報発信等スポットの設置、歩行者利便増進へ沿道地権者と活用試行
 - ② 賑わい+回遊：東西商店街でのモデル事業試行
 - ③ 道路の維持管理の高質化：ベンチ・花壇等による沿道高質化、モビリティハブの設置、地域課題解決へ産官民連携試行

3. 今年度決算想定と来年度予算について

現在の会員加入状況や、今年度決算想定と来年度予算案について、事務局よりご説明し、意見交換を行いました。

会員	課題	次年度事業への論点
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 正会員：16社 ▶ 賛助/テナント会員：13社 ※2022年度 新入会員は4社 (賛助3社、テナント1社) ● ルイ・ヴィトンジャパン(株)様 ● (株)ジオ様 ● 白ハト食品工業(株)様 ● (株)Luup様 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 会費収入が増えていない ▶ パナー広告が増やせていない ▶ 諸処の支出増が追加 (各団体会費、使用料等) ▶ 補助金の裏負担確保が難しい (補助金は1/2自己資金が必要) ▶ 道路空間活用以外の事業(コンテンツ組成など)ができていない 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 収入 <ul style="list-style-type: none"> ● 正会員を増やせないか ● パナー広告を増やせないか(年間埋めるなど) ● ほかの協賛手段を増やせないか(花壇・その他) ● 道路活用への規制緩和をさらに強く働きかけられないか ▶ 支出 <ul style="list-style-type: none"> ● 花壇・ベンチを続けてよいか(花壇管理は支出が大きい) ● 道路空間活用以外の将来的な事業に投資できないか

意見

- 正会員となりうる沿道企業数には限りがある。将来的には、正会員・賛助会員・テナント会員の在り方を議論してもよいのではないかと。
- 花壇については、ゴミの問題はあるが継続していきたい。費用が分かれば、沿道ビルとして協力できることがあるかもしれない。
- 御堂筋・長堀 21世紀の会やリバーウォークの会など、近隣団体と連携・共通化すればコスト削減になるのではないかと。
- 花サポーターとして名前を掲出し、沿道企業が協力する仕組みも可能性があるのではないかと。
- 他の地域の事例等も研究しながら、マクロなスケールでも検討していきたい。(事務局)
- 喫煙・放置自転車も、商店街など近隣と連携して、地域の課題として取り組んでいきたい。
- パナーフラッグは、掲出終了後の処分が環境負荷になるとの指摘がある。環境負荷対応のフラッグがあれば検討してもらいやすいのでは。
- SDGs 対応素材のパナーフラッグが無いかなどを調べていきたい。(事務局)

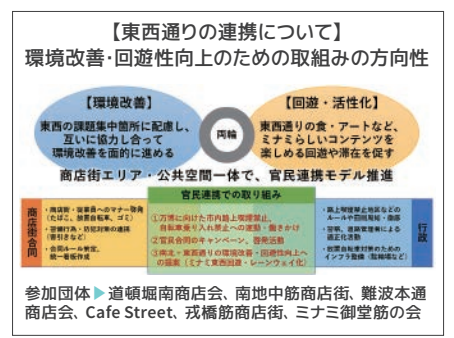
4. 周辺の動向について

(1) 地元と大阪市による万博に向けた動き

万博に向け、地元と大阪市による具体的な取組メニューの検討が始まります。

(2) 東西通りの連携について (1/25)

御堂筋隣接エリアの環境改善・回遊性向上に向けた意見交換会を開催(右図)。



(3) 回遊創出シンポジウムについて (3/29)

街路の歩行者空間化による小売店・飲食店への経済効果等、データを駆使したまちづくりの研究者である、東京大学先端科学技術研究センター 吉村有司先生をお招きしたシンポジウムを3/29に予定しています。

当会も共催としてシンポジウム開催を支援することとなりました。(定例会にて事務局より共催をご提案、満場異議なし)

5. その他協議・報告事項

(1) 大阪・関西万博支援自販機

コカ・コーラボトラーズジャパン(株)武村様より、万博の機運醸成及び認知拡大、大阪・関西万博推進事業への支援を目的とした自販機のご提案がありました。



(2) まち美化環境パートナーの登録

先日登録が完了した大阪市の「まち美化環境パートナー」は、今回の定例会終了後が第1回目の活動となりました。

(3) 関西道路研究会・「3都市民間 大・連携会議」について (2/10)

「道路空間の魅力的な活用」を掘り下げる「魅力部会」の特別企画として、歩行者利便増進道路の第1号指定となった姫路・神戸・大阪のストリートの民間同士が主体となり、経験・知見の交流を行う会議が2月10日に開催されます。

定例会参加者	【正会員】 奥村((株)泉屋商店)、高橋・福崎((株)スポーツタカハシ)、清原((株)播重)、都((株)どうとんぼり神座)、真鍋(平川商事(株)/(株)Recoordination)、藤丸(光明興業(株))、山中・三浦((株)ベルコ)	<p>CBRE様によるリテールサービス個別セミナーを開催します テーマ【リテールマーケット動向と今後の見通し】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関西リテールマーケットオーバービュー 2022 路面店舗相場 MAP 分析結果 ・ 出店意欲のあるリテラーの動向 ・ アウトルック：2023年のリテールマーケット ・ オーナーに求められる柔軟性 <p>このようなテーマで ご購入いただく予定です。 ぜひご参加ください。</p>
	【賛助会員】 武村(コカ・コーラボトラーズジャパン(株))、中嶋(シービーアールイー(株))、横山((株)ジオ)、津田(松竹(株))、藤野(大日本印刷(株))、島田(東京建物不動産販売(株))、安田(東京建物(株))、小林(西尾レントオール(株))、合志(野村証券(株))、細田・森脇((株)Luup) 【オブザーバー】 川原・村山(近鉄不動産(株))、田中(なんばマルイ) 【事務局】 中塚・絹原、竹林((株)地域計画建築研究所(アルパック))	
次回定例会	2023年2月27日(月) 16:00～(難波御堂筋ホール)	